

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	メディアセキュリティ特論		
英文授業科目名			
開講年度	2008年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	吉浦 裕		
居室	西6-611		

公開E-Mail	授業関連Webページ
yoshiura@hc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>コミュニケーションメディア，それを用いたコミュニケーション，コンテンツ流通などの社会活動の安心・安全に関わる諸問題を取り上げる．</p> <p>講義の主題は，これらの諸問題を解決する技術を習得すること，達成目標は，自身で研究を実行する前段階のレベルに到達することである．</p>

【前もって履修しておくべき科目】
コミュニケーションネットワーク

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
メディアリテラシーC，情報理論，アルゴリズムとデータ構造，コミュニケーション論

【教科書等】
特になし

【授業内容とその進め方】
<p>学生をグループ分けし，メディアセキュリティに関する大まかなテーマを与えた上で，各グループに以下の課題を課します．</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマの策定 ・テーマに関する調査・分析 ・新しい技術の提案 <p>検討状況について適宜中間プレゼンテーションを課し，全員で討論します．</p>

電気通信大学 平成20年度シラバス

さらに、最終結果のプレゼンテーションを課します。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

1. 成績評価方法

授業参加度と、グループワークへの貢献度による総合評価

2. 評価基準

出席率50%かつ、プレゼンテーションにおいてグループへの貢献度を証明すること

【オフィスアワー：授業相談】

火曜日 5 限

【学生へのメッセージ】

セキュリティの研究ができるレベルに達することを期待します。

また、研究立案、企画能力を身につけてください。

【その他】

なし